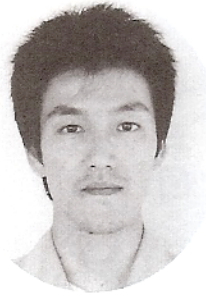


唐丹町の考古学(3)

縄文時代の唐丹町② 小白浜遺跡

釜石市 森 一 欽



きます。発掘調査等の記録はありませんが、旧大石小学校の児童や地元の方々、有識者などが採集された膨大な資料があります。

部に魚の絵が描かれている土器など貴重な資料が多くあります。また、鯨骨製の小刀や球状耳飾なども採集

されています。その他に弥生時代や古代の遺物も採集されています。

屋形遺跡

前は小白浜遺跡を紹介しました。今回は屋形遺跡を取り上げたいと思います。

屋形遺跡は釜石市大石生涯学習センターの北東約六〇〇m、大石集落の北東部に位置し、小さな沢により形成された台地部に立地します。現状は畑地になっており、多量の遺物が採集

縄文時代の遺物は前期(紀元前五〇〇〇年頃)から晩期(紀元前三〇〇年頃)にいたる大量の縄文土器と石器のほか、縄文時代前期末から中期初頭(紀元前三五〇〇年頃)に位置づけられる板状土偶も採集されています。縄文土器の中には、中期に岩手県北部や青森県を中心として分布する円筒式土器が一点採集されているほか、底

